



感謝の気持ちを込めて「6年生を送る会」

2月21日（金），児童会主催による「6年生を送る会」が開催されました。

5年生をリーダーに，下級生みんなでアイデアを出し合いながら，「お世話になった6年生に感謝の気持ちを伝えよう！」との思いで準備や練習に取り組み，参加者全員が楽しめるゲームやクイズ，歌やプレゼントなどで会を盛り上げ，6年生もとても喜んでいました。



地域協議会

2月18日（水），今年度最後の「地域協議会」が開催されました。

今回は，今年度の学校評価の結果や来年度の学校経営方針案について学校側から説明を行い，委員の皆様から貴重なご意見をいただきました。

今年度は，学校運営に関する協議のほか，授業参観や給食の試食会など，大変有意義に会を進めることができました。

委員の皆様には，ご多忙の中，本当にありがとうございました。

引き続き，地域の皆様のご理解とご協力をいただきながら，子どもたちの笑顔輝く瑞穂野南小学校にしていきたいと思いますので，ご支援のほど，どうぞよろしくお願いいたします。



プロジェクト活動

2月26日（木）、今年度最後のプロジェクト活動が行われました。本校では、児童会活動の中で、4～6年生が活動する委員会活動を「プロジェクト活動」と呼び、学校生活がよりよいものとなるよう、子どもたちが主体的に計画を立て役割を分担しながら、様々な活動に取り組んできました。



学校評価へのご協力 ありがとうございました！



昨年12月に、保護者・地域の皆様にご協力いただきました令和7年度の学校評価の結果がまとまりました。本校の教育活動に対して様々な角度から貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

皆様からのご意見等を踏まえ、課題として挙げられた内容につきましては、教職員間で丁寧に課題を検証し工夫改善策を検討した上で、今後の学校運営に反映できるよう努めてまいります。

評価項目		主な対応等
A3	児童は、目標に向かってあきらめずに、粘り強く取り組んでいる。	・目標を設定し、ふりかえりを継続的に行うことで、目標に向かって粘り強く取り組んでいるという意識をもつことができるようにする。
A4	児童は、健康や安全に気を付けて生活している。	・児童が自分事として安全・健康に興味をもち、適切な行動選択ができるよう、安全及び健康教育に取り組む。また、その取組内容をおたよりやホームページで発信し、家庭と連携して取り組めるようにする。
A7	児童は、宇都宮の良さを知っている。	・学年だよりやホームページ等を活用し、より積極的に周知する。 ・11月に「うつのみやウィーク」を設定し、宇都宮のよさを広める活動として実施する。
A8	児童は、デジタル機器や図書等を学習に活用している。	・ICT 機器や図書等の効果的な使い方について、ICT 支援員と協力して指導を行う。
A17	学校は、「小中一貫教育・地域学校園」の取組を行っている。	・小中の連携した取組を積極的におたよりやホームページで発信するとともに、学級懇談会で話題にしたり校内に掲示物を貼ったりするなど、保護者の方への広報活動を工夫する。
B1	児童は、時と場に応じたあいさつをしている。	・あいさつ強化週間では、さくら連絡網や学校・学年だより等で家庭へ実施状況を報告する機会を設定し、家庭と連携しながらあいさつの習慣化に取り組む。
B4	児童は、基本的な家庭学習の習慣が身に付いている。	・学級懇談会等を活用し、学校としての働きかけを継続していく。 ・家庭学習強化週間の効果的な時期を検討し、より充実した家庭学習が実践できるようにする。

「**教育は共育**」。子どもたちとともに、私たち教職員も日々成長していくことが大切だと考えます。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、今後とも、私たち教職員が気付かないこと、よりよい学びのためのアイデアなどをご遠慮なくお伝えくださいますよう、よろしくお願いいたします。



学校ホームページにて、本校の様々な行事や児童の学校での様子をお伝えしています。スマートフォン等からもご利用になれます。ぜひご覧ください。